

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第2回神島田小学校区懇談会 開催報告

第1回地区懇談会を振り返り、神島田小学校区の地域福祉の主要課題を確認

■テーマ：「神島田小学校区の福祉課題を解決するために、住民同士の助けあい・支えあいによる地域福祉活動のアイデアを出し合おう」

■日時：平成27年8月10日（月）10：00～12：00

■場所：神島田コミュニティセンター

■参加者：計21名（参加者15名、事務局6名）

【開会、趣旨説明】

第2回地区懇談会の開会にあたり、事務局である福祉課より、本日の会議の趣旨や検討テーマ、スケジュールについて確認しました。

今回は、神島田小学校区の地域福祉の課題を解決するために、現在取り組まれている様々な地域福祉活動を生かしながら、住民が主体となって取り組むことができそうな地域ぐるみの活動アイデアについて検討していただくことを確認しました。



【津島市全体の地域福祉課題 及び 神島田小学校区で解決すべき主要課題について確認】

各小学校区における第1回地区懇談会の結果などを踏まえて、事務局が作成した津島市全体の地域福祉の主要課題と地域福祉計画・活動計画の構成案についてご説明しました。さらに、神島田小学校区の第1回地区懇談会の結果も合わせて振り返りを行いました。そこから、各小学校区に共通する問題点や課題を確認するとともに、神島田小学校区の特徴と解決すべき主要課題について認識を共有しました。

神島田小学校区の地域福祉課題を地域ぐるみで解決するための方策を検討

第1回地区懇談会で話し合われた神島田小学校区の地域福祉課題を分野ごとに整理した上で、それぞれの課題を解決するために、住民主体で取り組むことができそうな地域福祉活動アイデアについて、自由に意見を出し合いました。

三世代の交流促進や高齢者の生活支援、学校教育の充実や子育て支援、災害に強い地域づくり、子どもや高齢者の交通安全などについて、具体的なアイデアが数多く提案されました。なかには、すぐに始められそうな助けあい・支えあいの取組アイデアもあり、実現に向けて行政に求められる支援策なども議論されました。意見交換の結果は裏面のとおりです。



【神島田小学校区の地域福祉課題を解決するための取組アイデア】

世代や居住歴をこえた顔のみえる関係づくり
<ul style="list-style-type: none">・高齢者や子どもの集まる機会を活用して意見を集約する工夫を！・自治会館や井戸端会議の場として町内集会所、連絡所等の有効利用・三世代交流の機会であるふれあいフェスタの充実（小学生以下にも広げるなど）・老人会のボランティア参加で世代間の交流事業の実施
地域組織・活動への理解・参加促進と担い手の確保
<ul style="list-style-type: none">・単独自治会でやりにくい、やりきれないことを広域・共同で実施・コミュニティセンターでの住民ニーズに合った取組を行う（例：七夕の短冊で生の声を拾う）
高齢者の生活支援と暮らしの質の向上
<ul style="list-style-type: none">・定年退職する人に、老人クラブやボランティアへの参加を呼びかける・近所の高齢者宅のゴミ出しを近隣で手伝える方が協力する・現在実施の友愛活動や配食ボランティアをさらに拡充する・新しい参加者が来たくなるような新しい取組&出やすくなる情報提供サポート・老人クラブの新設やメンバーの増加(100名増！)
地域ぐるみで子どもを見守り育てる体制づくり
<ul style="list-style-type: none">・子育て支援について、学校を通じて情報発信して地域で考える・学校の教育活動への地域の支援の充実・子どもの目線で「地域の安心・安全なまちを」というテーマのポスター、作文を募る・ママさん主体で子育ての集まりを！・町内会長等役員経験者に、ボランティア活動への協力を要請（お礼の言葉を伝える）
障がい者、外国人への理解促進と生活支援
<ul style="list-style-type: none">・外国籍の子どもへの生活支援、教育支援、地域行事参加の呼びかけ
災害に強い地域づくり
<ul style="list-style-type: none">・楽しく学べる防災訓練に中高生の参加を募り、子ども達と協力して実施・町内単位の防災体制の構築・防災訓練の実施・要支援者がどこに住んでいるのかを示したマップや名簿づくりで周知徹底・町内・班ごとの小さい単位で災害弱者情報を把握する取組（例：防災会で家族構成情報収集）
防犯・交通安全のための環境及び体制の構築
<ul style="list-style-type: none">・市補助策の活用（防犯カメラ助成、家屋の地震対策助成）・高齢者向け交通安全教室の開催・交通安全教室を全小学校区で年1～2回実施・防犯にも効果のある見守り隊の充実・防犯教室効果を上げた小学校区の内容を全小学校区に展開
わかりやすい情報提供、窓口の明確化、支援体制の充実
<ul style="list-style-type: none">・病院など高齢者が集まる場所での情報提供・相談窓口の明確化・一本化

【第2回地区懇談会へのご意見・ご感想(アンケート結果より)】

- ・参加者側の準備不足もあり長時間（会議）。今後はもっと下準備をしておく。
- ・未来を生きる人たち（30代・40代）の意見が聞けないのは残念。
- ・皆様の意見を聞き自分の気づかない問題を知ることができ勉強にもなった
- ・それぞれの立場によって問題点の捉え方がいろいろあることが理解できた。
- ・前回よりも具体的に説明され、問題点から見えてくる課題が話し合えた。